

## 第5回 赤穂市民病院ガバナンス検証委員会 議事録

日時 令和5年2月16日（木） 14:00～16:00

場所 姫路・アクリエひめじ 404 会議室

### 出席者（委員）

公益財団法人 兵庫県健康財団 理事長、兵庫県立こども病院 名誉院長：長嶋 達也  
H&S 法律事務所 弁護士：羽田 由可  
関西福祉大学 教授：有田 伸弘  
公立宍粟総合病院 副院長兼事務局長：菅原 誠

### 議事概要

（委員長説明）

第4回の委員会で、これまでの協議をもとに報告書案を委員長が作成することとした。報告書案については、事前に各委員にお送りし、意見をいただき整理した。あらためて、補足や追加、質問があれば伺いたい。

（委員会での意見）

#### 1 報告書案の公開／非公開について

- ・報告書作成過程での案について、委員会の自由な議論を阻害し、議論しにくい状態になるため、報告書案自体は非公開とするべきではないか。
- ・報告書案が公表されたことはこれまでもない。最終版の公表しか見たことがない。  
⇒ 報告書案は資料としても公開はしない。

#### 2 報告書の内容について

- ・市民病院の医療事故の件数及び医療安全に係る組織体制について、ヒヤリ・ハット件数、医療事故件数については、実件数ではなく、報告件数であったということだが、医療事故の実件数が把握できていないということでは検証できない。そのことは、報告書に明記したうえで、事故件数は報告書件数として掲載はすべきである。
- ・医療事故の議論をするのに、事故件数の推移もわからないというのはどうかと思う。報告書の巻末に資料として掲載すべきではないか。
- ・事故報告件数について、市民病院が事故を隠さず報告していることを示すことや、事故が減っていることを示すためには掲載すべきである。
- ・事故報告件数は、毎年度病院が公開している年報にも掲載されている。
- ・一連の事故が発生した令和2年度に著しく減少している。これは何があったからとい

うことは説明できるようにしておくべきである。

(病院側発言) それまで、本来はインシデントに分類されるべき、転倒・転落リスクの軽度のものをアクシデントとして集計していたが、院内の入力システム改修に合わせて見直した。システム改修に時間がかかり、この時期になった。

- ・ 報告書では、各項目の議論の順番に記載されているが、当委員会の設置要綱の所掌事項の各項目の順番との整合性を図ったほうがいいのではないか。
- ・ 報告書には適切ではないと思われる文書表現が見受けられる。修正すべきではないか。
- ・ 一委員の意見としての掲載があるが、委員一人の意見か、検証をした委員会の意見を整理し、委員会として必要な意見であれば掲載すべきである。
- ・ ヒアリングに関する記載は、対象者個人が特定されないような配慮がさらに必要である。
- ・ 手術中止に関するヒアリングについて、業務命令として成立しているかどうかの問題であった。口頭で行われたため検証できないが、指示に従わなかったということではなく、明確な指示が出ていないということが問題であり、その意図が伝わるような表現にすべきである。
- ・ 外科医に対する手術中止の指示は、重大な指示である。もっと具体的に明確な指示をすべきであった。それができなかったことが、病院のガバナンスの本質的な問題である。
- ・ 委員会としての意見を箇条書きで掲載しているが、方向性の異なる意見を最終的に掲載する必要はないのではないか。
- ・ 様々な意見は当然出るが、どこかで回収・整理されていなければ、委員会としてのコンセンサスの問題になる。
- ・ 派生的な意見の掲載は不要ではないか。別に委員意見のすべてを網羅する必要はない。
- ・ 今回の医療事故に関しては、医療過誤となった事案があつて、それ以外にも事故が7例起き、全部同じ過誤があるように理解されてしまっている。最初にきちんと問題を整理して対処するべきであった。
- ・ 過失のない医療事故もあるというメッセージをちゃんと入れるべきである。

### 3 委員会全般について各委員からの意見

- ・ 医療安全についてはどの医療機関も苦勞している。その都度マニュアルを見直すなどして一生懸命に対応している。最終的には病院長が責任と権限を持つことになるが、病院全体で自分たちの仕組みを作って、皆が考えるような風土体質になってほしい。
- ・ ガバナンスのことなど意見したが、大切なのは「人」であり、組織は人が動かして成り立っていくと思う。それぞれの役割をきちんと理解してみんなですべてやっていくことに尽きる。よりよい医療安全を目指して、頑張ってください。
- ・ 医療安全はどこの病院でも基本であり、どこも意識して取り組んでいる。このような事態を招いてしまったが、これを契機によりよくなるよう、頑張ってください。

(病院事業管理者よりお礼)

#### 4 今後に向けて

- ・次回は、今回の修正意見を加えた報告書を配布し、書面決議による最終の委員会とする予定。